

日本手術看護学会九州地区鹿児島分会 周術期研修会報告

日 時 : 令和 8 年 1 月 17 日 (土) 13:00~16:00

場 所 : カクイックス交流センター 大ホール

テ - マ : 「手術室における危機管理：見逃さないサインと初期対応」

目的：手術室における急変と、その対応に関する基本的知識について理解を深め、参加者が実際の急変場面に遭遇した場合に迅速かつ効果的に対応できるための知識を獲得することを目的とする。

目標：①手術室における急変についての基本的知識を習得する。

②急変時に、迅速な初期対応を行うための知識を習得する。

③参加者の日々の看護実践の中での疑問が解決できる。

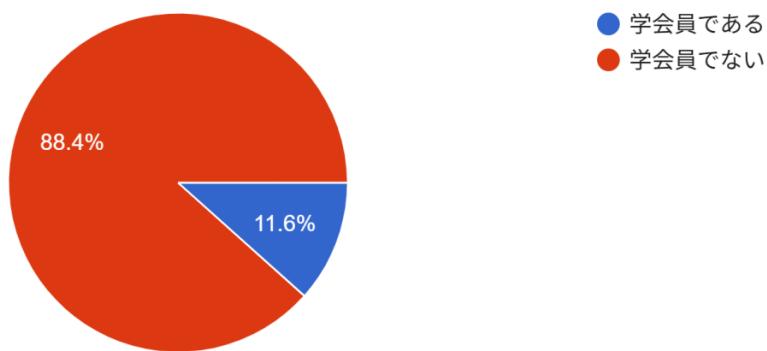
参加者 : 103 名

アンケート収集方法：終了後 Google フォームにて回答

アンケート回答数 86 名 (回答率 83%)

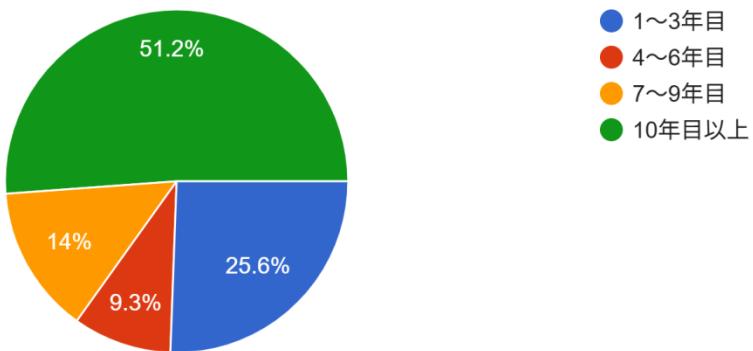
1.あなたは日本手術看護学会の会員ですか

86 件の回答



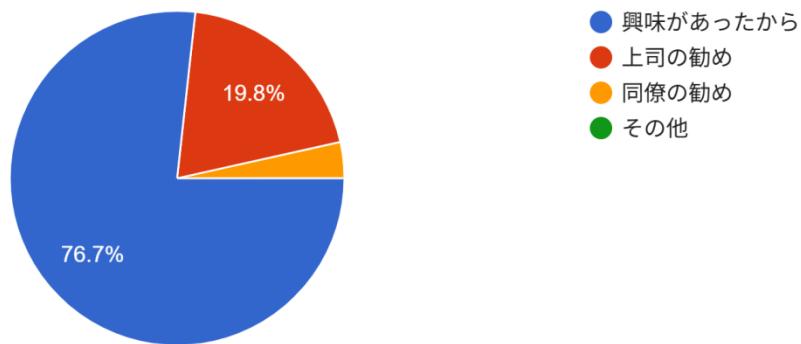
2.看護師経験年数について教えてください

86 件の回答



3.今回、研修に参加した理由を教えてください

86 件の回答



4.3でその他を選んだ方は理由を記入してください

あまり急変対応をする機会がないため、もしもの時どう自分が対応すべきか学びたかったため。

セルフ麻酔で、看護師が術中の麻酔管理をしている為

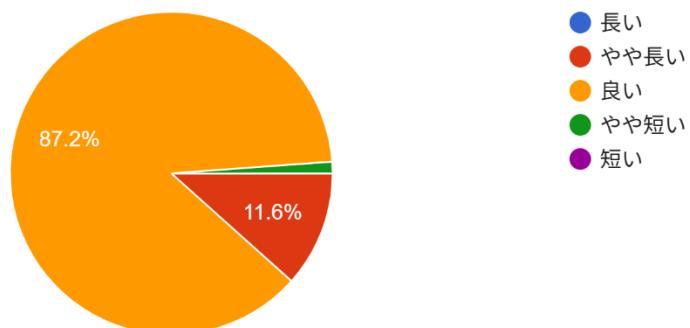
たまにしかない「危機」への対応は、何らかの機会を得る、普段からの備え、最新の知識が重要だと思っているから

手術室看護師だから

手術室に今年配属された為

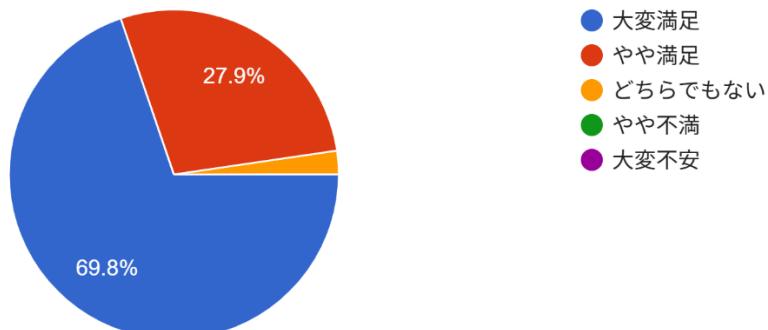
5.今回の研修時間について教えてください

86 件の回答



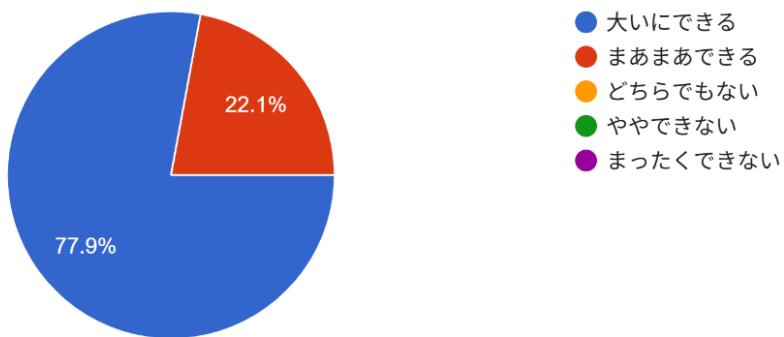
6.今回の研修に対する満足度を教えてください

86 件の回答



7.今回の研修は今後の看護活動に活用できますか

86 件の回答

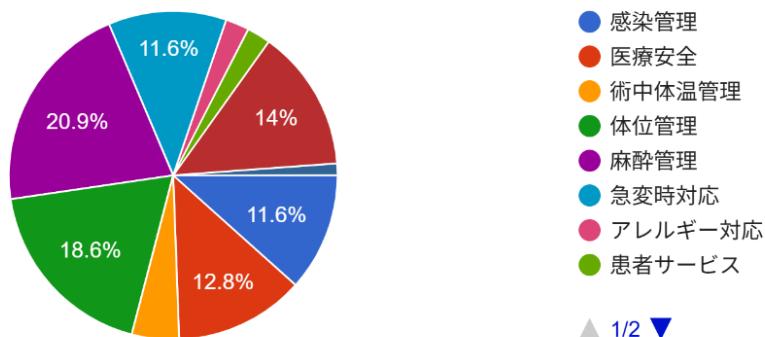


- 大いにできる
- まあまあできる
- どちらでもない
- ややできない
- まったくできない

8.今後、希望する研修テーマを教えてください

(一つだけ選択)

86 件の回答



▲ 1/2 ▼

9.8でその他を選んだ方は記入してください

麻酔科医が何を目的とし、どのように考え麻酔を進めているのかを看護師の視点からも把握しておきたいため

このテーマも一生無いかもしれないけれど訓練が必要、しかも役立つ訓練、全国で被災した経験を生かして、という点で何回か研修を受けても今ひとつのものばかりなので。

あまり、経験がないため

手術室看護師が学ぶべきこと

10.その他研修に関するご意見がありましたらご記入ください

特定行為 術中麻酔管理パッケージを取るための知識

知りたかった事以上の事を得ることが出来たのでとても良かった。急変時にすぐに対応できるように引き続き勉強していきたいと思う。ありがとうございました。

とても面白い内容でした。 ありがとうございました。

手術室看護師 1年目、機械だししか経験がなく、まだ必要な知識がたくさんあるなと勉強になりました。振り返り学習し、仕事に繋げていきたいです。

大変参考になりました。 ありがとうございました。

とても勉強になりました。 ありがとうございました。

展示ブースをゆっくり見る時間があってよかったです

お忙しい中、貴重な講義をありがとうございました。今後の講義内容なども楽しみにしています